

支援プログラム

事業所名：LEGONKids天満宙組

作成日：2026年3月1日

事業所理念		小さな自信を積み重ねて生きる力に!
総合的な支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ●人としての成長を促し、挨拶や感謝の言葉、謝罪の言葉を素直に伝えることができるような人になること。 ●自分だけではなく周りに気配りが出来、思いやりをもち他者と接することができる心の育成。 ●社会に出るための善悪の判断や最低限のマナーを理解し、誰かのために行動できる人になること。 ●卒業後は一般就労や就労支援A型を目指す。
営業時間	平日：10時00分～19時00分 土日祝・長期休暇中：9時30分～18時30分（閉所日：8月13～15日・12月29～1月4日）	
送迎時間	平日：10時30分～18時30分 土日祝・長期休暇中：10時00分～18時00分（送迎場所は要相談）	
項目	5領域との関連性	支援内容
本人支援	健康・生活	<p>①身辺自立 ・日常生活における基本的な動作の自立を目指す。 更衣(衣服の着脱)・整容(身だしなみ)・排泄・食事(食具の使用)・身辺整理(整理整頓・荷物管理)・見当識の向上(時間や場所の理解を深める)</p> <p>②生活スキルの向上と社会生活 ・生活の幅を広げ、自立した行動を促す。 金銭管理(買い物支援)・外出・外食支援・日常生活動作の安定</p> <p>③健康管理・心身の理解 ・健康を維持するための習慣と知識を身につける。 歯みがき習慣の定着・トイレ後の衛生管理(手洗い)・季節に応じた服装の選択・日々の体調確認(暑さ寒さへの対応)・性教育(発達段階に応じた理解)</p> <p>④食育 ・食に関する知識と経験を深める。 食に関する知識や食を選択する力の習得・理解・調理器具の使用法・季節の食べ物(日本の四季や旬の食べ物の知識習得)・世界の食文化に触れる 食材や作り手に当たり前感謝が出来る心を育てていく</p> <p>⑤マナー・対人面 ・社会生活に必要な基本的スキルを身につける。 モラル、マナー(挨拶、感謝謝罪の言葉、時制に応じた行動や言動、TPOをわきまえた行動等)・公共交通機関・公共施設でのマナー理解)</p>
	運動・感覚	<p>①体幹・姿勢の安定 ・身体の土台となる姿勢保持やバランス力を養う。 体幹トレーニング・バランスボール・トランポリン・平均台歩き・ストレッチ運動・体操・ヨガ遊び・姿勢保持トレーニング</p> <p>②粗大運動 ・全身を使った動きの中で、基礎的な運動能力を高める。 歩く・走る・跳ぶ動作・鬼ごっこ・縄跳び・ボール遊び・キャッチボール・サーキット運動・リレー・かけっこ・障害物競走・ドッジボール</p> <p>③微細運動・手指動作 ハサミの使用・お箸の操作・運筆(書く活動)・洗濯ばさみ・ボタン・ファスナーの着脱・手指トレーニング(柔軟性・筋力向上)・制作活動(工作・お絵描き)</p> <p>④感覚統合・感覚遊び ・さまざまな感覚刺激を通して、感覚の調整力を育てる。 粘土・スライム・寒天遊び・砂遊び・水遊び・風船遊び・新聞紙遊び・感触遊び(触覚刺激)・リズム遊び(ダンス)</p> <p>⑤ビジョントレーニング(視覚機能) ・見る力と身体の連動を高める。 眼球運動(ナンバータッチ)・キャッチボール</p>
	認知・行動	<p>①認知機能・基礎概念の理解 パズルやブロック、カードゲーム等を通して、色・形・数・大小・順序・時間などの基礎概念や、マッチング・分類・空間認知などの認知機能を育てる。</p> <p>②思考力・判断力の育成 間違い探しや迷路、クイズ、順序並べなどの活動を通して、考える力・判断する力・問題解決力を養う。</p> <p>③行動の調整・見通しを持つ力 スケジュールの理解や作成、優先順位の理解、タイマーの活用などにより、見通しを持って主体的に行動できる力を育てる。</p> <p>④社会性・感情コントロールの支援 ルールのある遊びや集団活動、外出時の経験をを通して、順番やルールの理解・遵守、自己と他者の感情理解、行動や感情のコントロール、危機管理能力を身につける。</p>
	言語・コミュニケーション	<p>①言語理解・表現の支援 挨拶や適切な言葉遣い、言葉遊び(しりとり等)を通して語彙や表現力を育てる。また、絵カードや教材など視覚的手段も活用し、理解しやすい環境を整える。</p> <p>②相手とのやり取りの基本ルールの習得 アイコンタクトやジェスチャーなどの非言語コミュニケーションを含め、相手の話を聞く・順番を守る・気持ちを考えるなど、対人コミュニケーションの基本を身につける。</p> <p>③SSTや遊びを通じた実践的支援 SST(ソーシャルスキルトレーニング)や遊び、発表・会話練習・物語づくりなどの活動を通して、実際の場面で「伝える・理解する」力を育てる。</p>
	人間関係・社会性	<p>①対人関係の形成 集団遊びや協力活動、役割分担を通して、協力する力や順番を守る力を育て、良好な人間関係を築く。</p> <p>②自己理解・他者理解 SSTやロールプレイ、振り返り活動を通して、自分や相手の気持ちを理解し、適切に関わる力を育てる。</p> <p>③社会性・マナーの習得 挨拶・感謝・謝罪などの基本的なマナーや、公共の場でのルール・交通ルールを理解し、実践できるようにする。</p> <p>④社会参加・実践経験 外出活動や地域交流、買い物体験などを通して、社会との関わりを広げ、実践的な社会性を身につける。</p>
	家族支援	本児の特性・発達の状況を理解し、よりよい発達に向けて相談援助を行なう。 必要に応じて、今後起こりうる困りごとや、進路相談、発達に応じた支援などの相談援助を行っていく。
移行支援	移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての準備をする。事業所以外での生活の場や、就学にむけての相談援助や、移行支援を行う。	
地域支援 地域連携	関係機関と連携し情報共有を行う、また地域の交流会に参加する。子ども食堂に参加。	
職員の質の向上	月に1回全職員での会議の実施・内部研修・外部研修・法人ごとの会議・全事業所の専門職員の会議	
主な行事等	<p>進級パーティ・お花見・桃の節句・端午の節句・水遊び・花火・BBQ・保護者交流会・ハロウィンパーティ・年賀状づくり・書き初め・さつまいもパーティ・ものづくり・クリスマスパーティ</p> <p>調理レク・ピクニック・自然探検・町探検・子ども食堂 など</p> <p>外出レク(大型公園・防災学習センター・外食・商店街巡り・動物園・アスレチック・町探検 など)</p>	